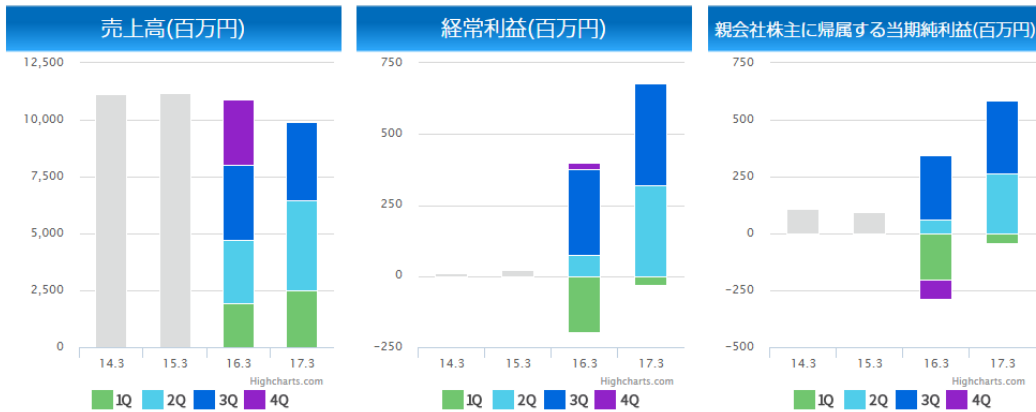


熱処理炉メーカーの福証単独上場の昭和鉄工（5953）が再上方修正を発表、売上高で6.72億円増額の128.72億円（前期比17.9%増）、営業利益で2.55億円増の5.85億円（同2.8倍）、経常利益3.24億円増額の6.44億円（同3.2倍）、税引2.72億円増額の5.12億円（同9.0倍）となり22年ぶりの最高益更新、配当も3円増配の8円配とした。内容は採算の良いエコキュートやボイラーなどの熱源製品の伸びと、大型LCD熱処理炉の増産による原価低減効果が加わったため。株価は5/1で220円、PER3.5倍、配当利回り3.6%は福証単独を割り引いても割安。18/3期は熱処理炉の反動減を想定しているが、大型LCD投資継続が見込まれ、高効率熱源機器の新製品投入効果もあり、会社予想が減益予想提示見通しながら、増益維持も十分あり得る。創業130年の歴史を持つ企業だけに、時価総額20億円、福証単独上場とはいえ、過去にLCD設備投資で注目された銘柄です。



超薄型面状ヒーターの特長

高い加熱効率
シート状なので接触面積が大きく加熱率が98%を達成しています。

早いレスポンス
熱容量が小さいので、非常に早い昇温・降温を実現しています。

均一な温度分布
箔のパターンにより、温度分布の的確なコントロールが可能です。

豊富な製品ラインナップ
豊富なラインナップを用意しておりますので多様な製品への採用が可能です。

確かな実績と高い信頼性
高度な仕様が要求される液晶製造装置に5万枚以上、厳しい自主基準を持つ24時間風呂に7万台以上の採用実績があり、高い信頼を得ています。

絶縁物
金属箔 (発熱体)
絶縁物

ポリイミドヒーターの発熱体



このシステムの製品一覧を見る

超薄型電気ヒーター

- › 超薄型面状ヒーター
- › IRセラフレックスヒーター



このシステムの製品一覧を見る

工業用熱処理炉

- › 工業用熱処理炉

特殊熱源製品

工業用熱処理炉/工業用熱処理炉



省エネ機能に特化した最新モデル

多段式加熱炉 リニューアルモデル

- 型式 : SL シリーズ
 カテゴリー : 工業用熱処理炉 / 工業用熱処理炉
 販売開始日 : 2012/05/01

- 環境への配慮に加え、生産コスト低減のニーズにお応えするFPD向け加熱装置の改良版¹
- 対応温度 : 80℃-300℃
- 対応ガラスサイズ : G5.5-G8.5

水・お湯を最適化する製品一覧



このシステムの製品一覧を見る

ボイラー・ヒーター

- › 高効率シリーズ
- › 温水発生機 (ヒーター)
- › ボイラー



このシステムの製品一覧を見る

業務用エコキューブ

- › 給湯システム本体
- › システムオプション



このシステムの製品一覧を見る

ろ過装置・貯水槽

- › 循環ろ過装置SBFシリーズ
- › ステンレス製貯湯槽WTシリーズ
- › 循環ろ過・給湯システム